

2022 年 5 月 26 日 (木)

大田スタジアム

13 時 12 分 ~ 16 時 03 分

第93回都市対抗野球大会東京都二次予選

敗者復活
1回戦

VS TOKYO METS

【インニングスコア】

四死球数	0	0	0	1	2	2	1	4	0	10
安打数	1	0	2	1	2	1	0	0	2	9
明治安田生命	0	0	1	0	2	1	0	1	1	6
TOKYO METS	0	0	2	0	1	1	0	0	0	4
安打数	1	1	3	0	1	1	0	0	1	8
四死球数	0	1	0	0	0	0	0	1	1	3

【バッテリー・長打】

明治安田生命

TOKYO METS

投手	小玉、小林、石毛○、森井、中崎	投手	樺尾、ディロルフ、植田●、若松
捕手	道端、森川	捕手	小野寺颯
二塁打	木田、森(4回、9回)	二塁打	
三塁打		三塁打	
本塁打		本塁打	小野寺颯(6回ソロ)

【野手個人成績】

打順	守備位置	選手名	所属	インニング									打席	打数	安打	公式戦 通算打率
				1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	(3)	福岡	所沢支社	一ゴロ		右飛		三安	左安①		見三振		5	5	2	.300
2	(4)	新城	東京第二マーケット開発部	捕ゴロ		犠飛①		四球	三邪飛		四球①		5	2	0	.333
3	(5)	木田	川崎支社	中安		左2		中安②		右飛	二飛		5	5	3	.296
4	(DH)	小川	立川支社	二ゴロ		一直		右邪飛		四球		左安	5	4	1	.186
	R	伊藤	浦和支社	0	0	0	.333
5	(6)	高瀬	総合法人第四部		右飛		見三振	死球		二併打		三併打	5	3	0	.276
6	(7)	森	総合法人第五部		敵失		左2	中飛			四球	右2①	5	4	2	.308
7	(9)	永廣	町田支社		中飛		死球		四球		投権打	左飛	5	2	0	.242
8	(2)	道端	東京第二マーケット開発部	二ゴロ			三併打		四球		四球	.	4	2	0	.097
	2	森川	町田支社	見三振		1	1	0	.143
9	(8)	鈴木	丸の内支社			遠安		二ゴロ	見三振		.		3	3	1	.235
	H8	井村	武蔵野支社			.		.	.		四球		1	0	0	.375
チーム合計												44	31	9		

【投手個人成績】

登板順	選手名	所属	勝敗	投球回	球数	打者	被安打	与四死球	奪三振	失点	自責点	公式戦通算 防御率
先発	小玉	新宿支社		3	62	13	5	1	3	2	2	4.21
2番手	小林	東京第一マーケット開発部		3	40	12	2	0	4	2	2	3.50
3番手	石毛	丸の内支社	勝	1 1/3	10	4	0	0	0	0	0	4.85
4番手	森井	新宿支社		2/3	11	2	0	1	1	0	0	0.00
5番手	中崎	東京第一マーケット開発部		1	24	5	1	1	0	0	0	2.87
チーム合計				9	147	36	8	3	8	4	4	

【試合詳細】

苦しい展開が続くも、勝利を収めた。
 【3回裏】先頭の鈴木はヒットと盗塁などで1アウトランナー3塁とすると、新城の犠飛で1点先制する。
 【3回裏】先発の小玉は連打と犠打などで2アウトランナー2・3塁とされると、後続に2点タイムリーヒットを浴び、逆転を許す。
 【5回裏】1アウトから福岡のヒットと新城の四球などでランナー2・3とすると、木田の2点タイムリーヒットで逆転に成功する。
 【5回裏】2番手の小林は1アウトから森の失策でランナー3塁とされると、後続にタイムリーヒットを浴び、同点にされる。
 【6回表】先頭の永廣と道端の連続四球などで1アウトランナー1・2塁とすると、福岡のタイムリーヒットで1点勝ち越す。
 【6回裏】小林は先頭打者にソロ本塁打を浴び、同点にされる。
 【8回表】森、道端、代打井村が四球を選び、1アウトランナー満塁とすると、福岡が押出しの四球を選び、1点勝ち越す。
 【9回表】先頭の井村のヒットと高瀬の犠打で1アウトランナー2塁とすると、森のタイムリー2塁打で1点追加する。
 【9回裏】5番手の中崎はランナー1・2塁を背負うも、後続を抑え、試合終了。
